

ディスクの取り扱いについて / お手入れのしかた

CD (コンパクトディスク)



のマークがついているものを、
ご使用ください。

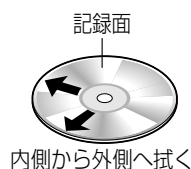
持ちかた

ディスクのセンターホール
と外周部分を持ちます。



CDが汚れたら

水を含ませた柔らかい布で
拭いたあと、乾いた布で
拭いてください。



お知らせ

- データを読み取って再生が始まるまでに、時間がかかる場合があります。
(読み取り中は「TOC READING」と表示されます。)

取り扱いのお願い

CDそのものの破損、および機器の故障の原因になる
ことがありますので、次のことをご守りください。

- 記録面に手を触れない
- CDが回転する方向に拭かない
- ベンジン、シンナー、レコードクリーナー、静電防止剤で拭かない
- CDを曲げない、キズを付けない
- 鉛筆やボールペンなどで字を書かない

CD-R/RWディスクのご使用について

再生できるディスクは、通常の音楽CDの形式(CD-DA)で記録されたCD-R/RWに限ります。

- CDレコーダー(CD-R/RWドライブ)で記録したCD-R/RWディスクは、その特性・汚れ・指紋・キズなどにより、再生できない場合があります。
- CD-R/RWディスクは通常の音楽CDに比べて高温多湿環境に弱いため、長時間の車内環境において劣化し、再生できない場合があります。
- CD-R/RWディスクの取り扱いについては、ディスクの使用上の注意書きをよくお読みください。
- クローズセッションされていないCD-R/RWディスクは再生できません。
- CD-DA以外のデータ(MP3やWMAなど)は、再生できません。

コピーコントロールCDについて

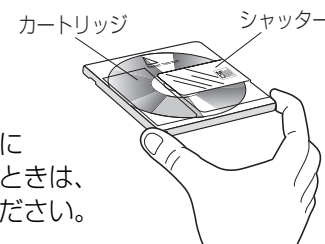
パソコンなどによるコピー防止を目的にコピーコントロールが施された音楽CDが発売されています。これは、現状CD規格に合致しないディスクであり、本機での再生は保証致しかねます。通常のCDを用いた再生には支障がなく、コピーコントロールCDを用いた再生にのみ支障がある場合は、コピーコントロールCDの発売元にお問い合わせください。

MD (ミニディスク)

- 録音済みの音楽用MDをご使用ください。

MDが汚れたら

カートリッジの表面に
汚れやゴミがついたときは、
乾いた布で拭いてください。



シャッターに手・指を触れないでください。
使用中に、高温になることがあります。

お知らせ

- データを読み取って再生が始まるまでに、若干時間がかかる場合があります。
(読み取り中は「TOC READING」と表示されます。)

取り扱いのお願い

MDそのものの破損、および機器の故障の原因になる
ことがありますので、次のことをご守りください。

- シャッターを開けない
無理に開けると破損することがあります。
中の円盤には、直接手を触れないでください。
- 指定外の場所にラベルを貼らない
- ラベルのはがれかかったMDは使用しない
本機の中で引っかかるなど、故障の原因になります。
- CDの挿入口に、MDを入れない
- MDの方向と表裏を確認して挿入する
無理に入れると、故障の原因になります。

ディスク (CD, MD) の保管について

長時間使用しないときは

- 必ず本機から取り出してください。
- ゴミ・ほこりなどの汚れやキズ・そりなどを避けるため、必ずケースに入れて保管してください。

次のような場所に置かないでください

- 長時間直射日光のあたるところ(車のシート、ダッシュボードの上など)
- 暖房器具の熱が直接あたるところ
- 湿気やゴミ・ほこりの多いところ
- 腐食性のあるところ
- 強い静電気・電氣的ノイズの発生しやすいところ

著作権について

音楽などの著作物を個人的に楽しむ場合などを除き、著作権者の許諾を得ないでディスクに複製(録音)、配布、配信することは、著作権法で禁止されています。十分ご注意ください。

パネルのお手入れについて

パネルが汚れたときは

- 電源を切ってから、乾いた柔らかい布で拭いてください。
- ベンジンやシンナー類を使うとケースや塗装が変質しますので、使用しないでください。
- 化学ぞうきんをご使用になる場合は、使用上の注意をよく読み、必ずお守りください。



使用しない

故障かな!?

症状	原因・処置	ページ
●電源・共通		
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ●車のエンジンをかけてください。(「ACC ON」でも可) ●各コードの接続を確かめてください。 ●本機、または接続した機器のヒューズが切れている。 → お買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口」(別紙)にヒューズの交換を依頼してください。 	12 40~42 -
音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ●音量を上げてください。 ●ミュートが「ON」になっている。→「OFF」にしてください。 ●結露している。→しばらく放置してからご使用ください。 ●各コードの接続を確かめてください。 	12 13 37 40~42
音量の調整ができない	<ul style="list-style-type: none"> ●チェンジャーや外部機器の音声が入出力(フロントまたはリア)に接続されている。 →各コードの接続を確かめてください。 	40~42
音声のみで、表示が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ●スペアナ表示を消灯する設定になっている。 →他の表示に切り替えてください。 	24
雑音が出る	<ul style="list-style-type: none"> ●携帯電話などを本機から離してください。 ●アースコードがしっかりと車体の金属部に接続されているか確認してください。 	7 40
●音質・ユーザー設定		
前後左右の何れかの音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ●BAL/FADで、前後左右のバランスを調整してください。 ●各コードの接続を確かめてください。 	28 40~42
ステレオのとき、左右の音が逆になる	<ul style="list-style-type: none"> ●スピーカーコードの接続を確かめてください。 	41
リアスピーカー、リアアウトから低音・モノラル音声しか出ない	<ul style="list-style-type: none"> ●サブウーファー用(低音域のみ)の出力に設定されている。 →設定を「OFF」に切り替えてください。 	28
●リモコン(別売)		
ボタンを押しても動作しない	<ul style="list-style-type: none"> ●⊕⊖を電池ケースの表示に合わせてください。 ●電池が消耗している。→交換してください。 ●リモコン受光部に向けて操作してください。 	9 9 10

症状	原因・処置	ページ
●ラジオ		
ノイズが多い	<ul style="list-style-type: none"> ●ラジオアンテナが十分に伸びているか確かめてください。 ●オートアンテナコントロールコードの接続を確かめてください。 ●放送局の電波が弱い。→放送局を変えてください。 ●ラジオアンテナの基台部分がしっかりと車体に取り付けられているか(アース接続)を確認してください。 	- 40 14 -
●CD/MD		
ディスクを入れても音が出ない(再生できない)	<ul style="list-style-type: none"> ●ディスクを正しい面と向きで入れなおしてください。 ●音楽用の(録音されている)ディスクを使用してください。 ●CD-R/RWは、使用したライティングソフトやドライブ、またはその組み合わせによって正しく再生されない場合があります。 	16, 18 32~33 16
音質が悪い(音がとぶ)	<ul style="list-style-type: none"> ●ディスクの汚れをクリーニングしてください。 ●本機の取り付けを確かめてください。 →角度を30°以内に調整し、振動しないようにしっかり取り付けてください。 	32~33 38
CDを入れても音が出ない(再生経過時間は表示されている)	<ul style="list-style-type: none"> ●本機はCD-DAのみに対応しています。他の形式のデータ(MP3やWMAなど)は、再生できません。 ●ミックスモードのディスクの第1トラックを再生した。(ミックスモードとは、第1トラックに音楽以外のデータ、第2トラック以降に音楽データが、1セッションで記録されているフォーマットです。) →第2トラック以降の音楽データを再生してください。 	32 -
MD再生時にグループ選択ができない、正しくグループ化されない	<ul style="list-style-type: none"> ●グループ登録されていない。 ●グループ管理情報が正しいフォーマットで記述されていないと、思ったとおりにグループ化されなかったり、グループ機能が使えない場合があります。 →グループ機能を使って録音してください。グループ管理情報を入力してグループ登録した場合には、もう一度フォーマットを確かめてください。 	18

こんな表示が出たときは

表示

原因・処置

● CD/MD

⊖ E 1 PLS EJ
 □ E 1 PLS EJ

E1 / E2エラーのとき

- ディスクが汚れている、裏返しになっている。
- ディスクが音楽用でない、録音されていない。
- ディスクにキズが付いている。

→ディスクを取り出し、確かめてください。

⊖ E 2 PLS EJ
 □ E 2 PLS EJ

E3エラーのとき

- 何らかの動作エラー (メカエラー) が起きた。

イジェクトボタンを押しても動作しない場合は、車のエンジンをかけなおすか、またはACC電源を入れなおしてください。

→動作しない場合には、リセットスイッチを押してください。

→それでも正常に戻らない場合には、お買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口」(別紙)に修理を依頼してください。

⊖ E 3 PLS EJ
 □ E 3 PLS EJ

CD NO DISC
 MD NO DISC

- ディスクが入っていない。
- ディスクを入れてください。

● CD/MDチェンジャー

CD・CH - E 1 -
 MD・CH - E 1 -

E1 / E2エラーのとき

- ディスクが汚れている、裏返しになっている。
- ディスクが音楽用でない、録音されていない。
- ディスクにキズが付いている。

→ディスクを取り出し、確かめてください。

CD・CH - E 2 -
 MD・CH - E 2 -

E3エラーのとき

- 何らかの動作エラー (メカエラー) が起きた。

チェンジャーのイジェクトボタンを押しても動作しない場合は、車のエンジンをかけなおすか、またはACC電源を入れなおしてください。

→動作しない場合には、チェンジャーのリセットスイッチを押してください。

→それでも正常に戻らない場合には、お買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口」(別紙)に修理を依頼してください。

CD・CH - E 3 -
 MD・CH - E 3 -

CH-C NO DISC

- ディスクが入っていない。
- ディスクを入れてください。

NO MAGAZINE

- マガジンが入っていない。
- マガジンを入れてください。

こんなときは故障ではありません

結露について

- 雨の日やヒーターを入れた直後に再生すると、本機内部(CDプレーヤー/MDプレーヤー)の光学系のレンズやディスクに露が生じて、正常な再生ができないことがあります。このようなときは、ディスクを取り出して1時間ほど放置し、自然に露がとれるのをお待ちください。

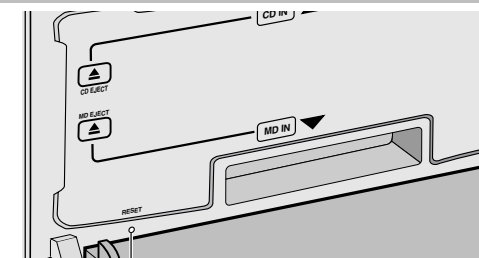
どのボタンを押しても動作しない場合には

折れにくい棒状のもので、リセットスイッチをまっすぐに押してください。

- 電源が切れて、出荷時の状態に戻ります。記憶されている内容は解除されますので、もう一度、設定・調整しなおしてください。

リセットしても正常に戻らない場合は

お買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口」(別紙)に修理を依頼してください。



リセットスイッチ

万一、故障や異常が起こったら

すぐに電源を切ってください。煙が出ていないこと、熱くないことを確認してから電源の接続をはずし、お買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口」(別紙)に修理を依頼してください。お客様による修理は、絶対におやめください。

配線・取り付けの前に

取り付けかた

警告

分解・修理、および改造をしない



分解禁止

分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのはやめてください。火災・感電、故障の原因になります。

配線・取り付け部品の確認

万一不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

●配線関係

品名	個数
電源コード	1

●取り付け関係

品名	個数
座付きねじ (M5 × 8 mm)	4
皿ねじ (M5 × 8 mm)	8

作業の順序

- 1 バッテリーの⊖端子をはずす
- 2 配線する (40~42ページ)
 - 他の機器と接続する場合には、各機器の説明書も併せてよくお読みのうえ、配線してください。
 - ショート事故防止のため、電源コードのコネクターは、必ず全ての配線をすませてから接続してください。
- 3 取り付ける (39ページ)
- 4 バッテリーの⊖端子を、もとに戻す

取り付け・配線の作業時には、安全のため必ず手袋をご使用ください。

注意

配線・取り付けは、専門技術者に依頼する



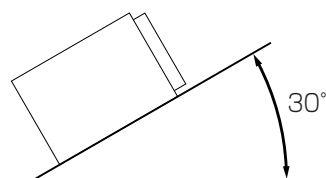
配線・取り付けには専門技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店に依頼してください。

取り付け部の寸法・角度の確認

- 車種 (ダッシュボードの形状や寸法) によって、取り付けられない場合やシフトレバー等に接触する場合があります。詳しくは、販売店に相談してください。

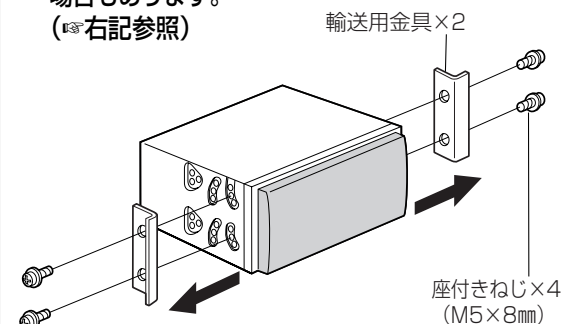
オーディオスペースが2DINサイズ(横180 mm、縦100 mm)でない場合には、販売店に相談してください。

- 水平に対して、30°以内の角度で取り付けてください。



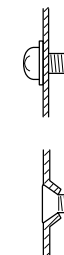
輸送用金具をはずしてください

取りはずした4本のねじは、取り付けに使用する場合もあります。(※右記参照)



お願い

- 付属ねじは、取付金具 (ブラケット) の穴形状に合わせて選んでください。



- 座付きねじ(4本)

残りの4本は、輸送用金具を固定していたねじをご使用ください。

- 皿ねじ(8本)

使用する取付金具 (ブラケット) は、車両メーカーや車種ごとに形状や固定方法が異なります。詳しくは、販売店に相談してください。

- トヨタ車 (DINサイズ採用車)

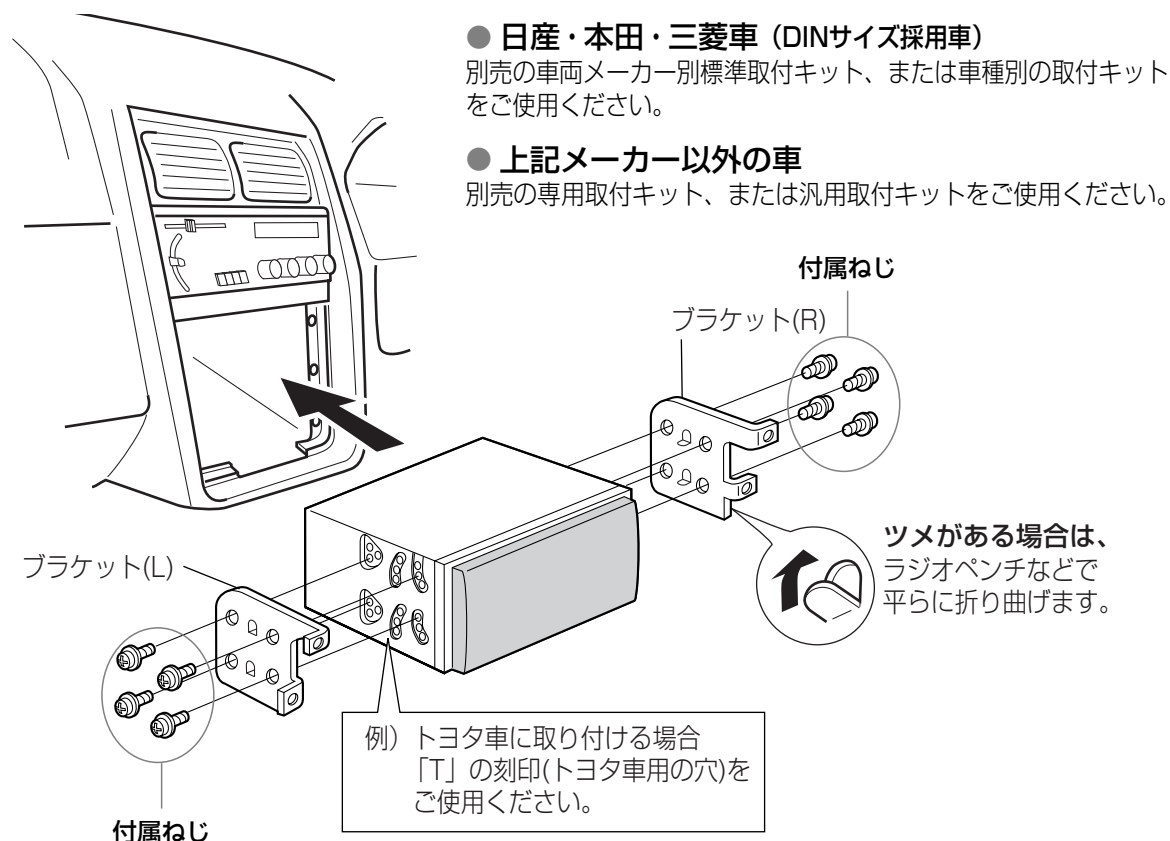
純正のカーステレオを固定していたブラケットをご使用ください。

- 日産・本田・三菱車 (DINサイズ採用車)

別売の車両メーカー別標準取付キット、または車種別の取付キットをご使用ください。

- 上記メーカー以外の車

別売の専用取付キット、または汎用取付キットをご使用ください。



ツメがある場合は、ラジオペンチなどで平らに折り曲げます。

例) トヨタ車に取り付ける場合「T」の刻印(トヨタ車用の穴)をご使用ください。

必要なときに

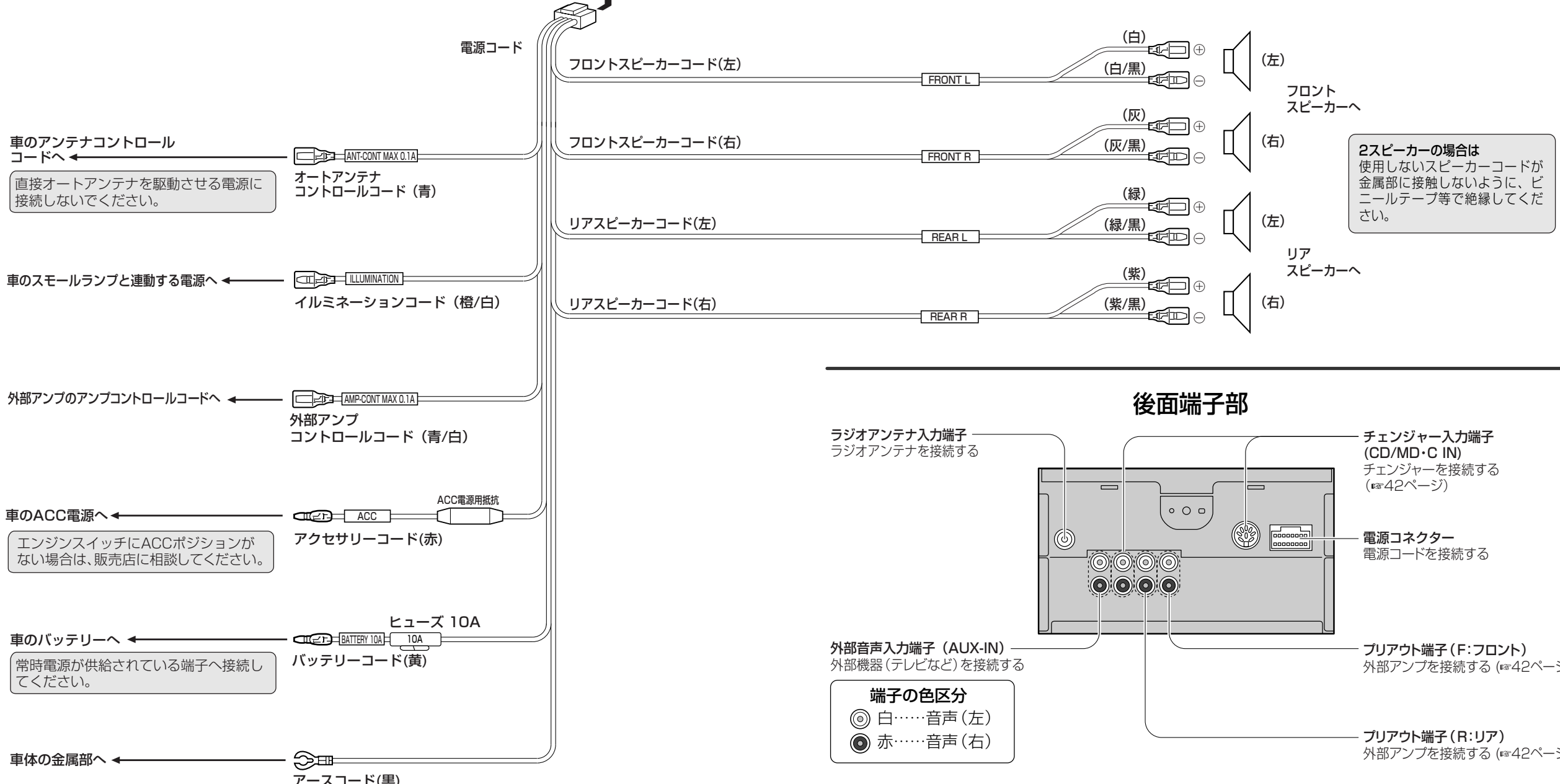
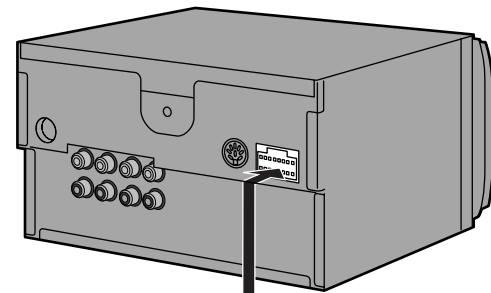
配線のしかた

基本配線（付属コードの接続）

ショート事故防止のため、電源コードのコネクターは、必ず全ての配線をすませてから接続してください。

お知らせ

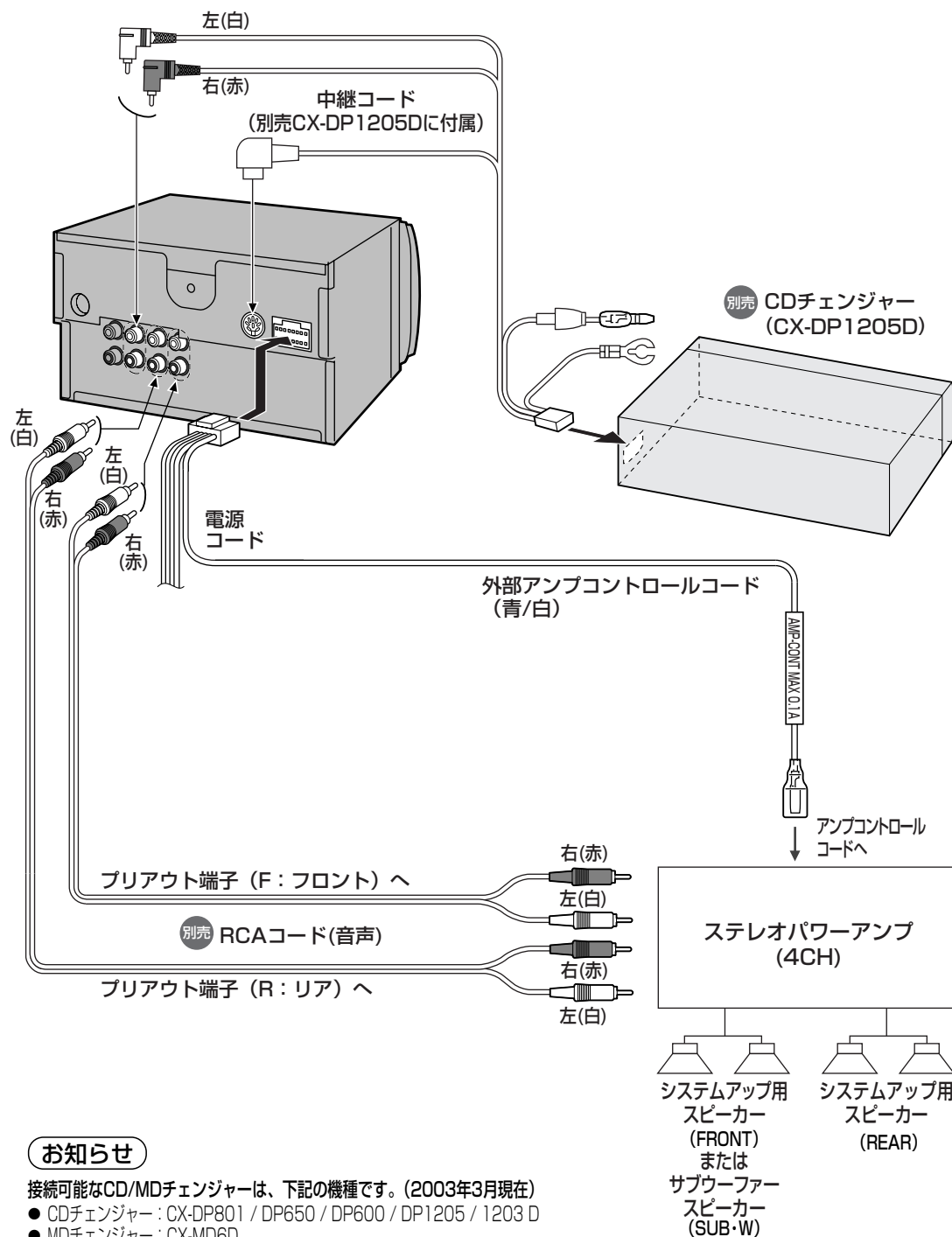
●別売のコネクター付コード（車両メーカー別）をご利用になると、車との配線がしやすくなります。詳しくは、販売店に相談してください。



チェンジャー、外部アンプを接続する

接続する各機器の取付説明書も、併せてご覧ください。

例) CDチェンジャー (CX-DP1205D)



お知らせ

接続可能なCD/MDチェンジャーは、下記の機種です。(2003年3月現在)

- CDチェンジャー: CX-DP801 / DP650 / DP600 / DP1205 / 1203 D
- MDチェンジャー: CX-MD6D

共通部

電源電圧	: DC12 V (11 V-16 V) ⊖アース (試験電圧14.4 V)
消費電流	: 8.5 A (CD動作定格出力時)
定格出力	: 16 W × 4 CH (1 kHz, 1 %, 4 Ω)
最大出力	: 41 W × 4 CH
適合スピーカーインピーダンス	: 4 Ω
音声入力インピーダンス	: 10 kΩ (AUX IN)
音声入力感度	: 200 mVrms (AUX IN)
最大入力レベル	: 2 Vrms (AUX IN)
プリアウト出力電圧	: 1.8 Vrms (CD)
プリアウト出力インピーダンス	: 600 Ω
外形寸法 / 質量	: 幅178 × 高さ100 × 奥行き160 (mm) / 2.4 kg

● DSP部

チャンネル数	: 入力2チャンネル, 出力4チャンネル
スペースモード	: 7種類
イコライザー中心周波数	: 80、160、320、640、1.6k、4k、10k (Hz)
イコライザー可変範囲	: -12 dB ~ +12 dB (13段階)

FMチューナー部

受信周波数	: 76.0 MHz ~ 89.9 MHz
実用感度 (SN比 30 dB)	: 12 dBf
SN比 (MONO)	: 70 dB
ステレオ分離度	: 35 dB
実効選択度 (±400 kHz)	: 75 dB

AMチューナー部

受信周波数	: 522 kHz ~ 1629 kHz
実用感度 (SN比 20 dB)	: 27 dB/μV
イメージ妨害比	: 65 dB

CDプレーヤー部

周波数特性	: 5 Hz ~ 20 kHz
信号対雑音比 (SN比)	: 90 dB (IHF, A)
ワウ・フラッタ	: 測定限界以下

MDプレーヤー部

周波数特性	: 5 Hz ~ 20 kHz
信号対雑音比 (SN比)	: 90 dB (IHF, A)
ワウ・フラッタ	: 測定限界以下

- 本機は、ドルビーラボラトリーズライセンスコーポレーションの米国および外国特許に基づく許諾製品です。

製品仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

アフターサービスについて

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間：お買い上げ日から1年間

■修理を依頼される時

「故障かな!？」の項目に従ってご確認ください。なおらないときには電源を切って、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。お買い上げの販売店にご依頼に出来ない場合には、お近くの「ご相談窓口」（別紙）へご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきます。恐れ入りますが、製品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。

●保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理をさせていただきます。

■補修用性能部品の保有期間

本製品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）は、製造打ち切り後6年保有しています。

修理・お取り扱いなどのご相談は…
お買い上げの販売店 または
お近くの「ご相談窓口」（別紙）へ

その他のお問い合わせは…
「お客様相談センター」へ

お客様相談センター

電話 フリーダイヤル  **0120-50-8729** コーパソニック

FAX **045-939-1939**

受付 9:00 ~17:00（土・日・祝日・弊社休日を除く）

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

お買い上げ日	年 月 日	品番	CQ-VX3030D
販売店名	☎ ()	—	
お客様 ご相談窓口	☎ ()	—	

松下電器産業株式会社

オートモーティブ アフターマーケットビジネスユニット

〒224-8539 横浜市都筑区佐江戸町600番地